

令和 4 年 第 9 回 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録

1 開催日	令和4年9月27日（火）		
2 開催場所	市役所本庁舎301会議室		
3 出席した委員	教 育 長 中 川 宣 芳 委 員 山 田 周 司 委 員 伊 藤 和 子 委 員 加 藤 由 美 委 員 野 中 亮 秀		
4 欠席した委員	なし		
5 説明のため に出席した 職員	教 育 部 長 石 川 徹 健康生きがい支え合い推進部長 入 江 慎 介 こども未来部長 鍛冶屋 勉 教 育 部 次 長 伊 藤 京 子 健康生きがい支え合い推進部次長 江 口 幸 全 こども未来部次長 川 尻 卓 哉 教育総務課長 小 川 正 夫 学校教育課長 安 部 美早恵 学校教育課管理指導主事兼主幹 采 女 隆 一 学校教育課指導主事兼主幹 鈴 木 久 代 学校教育課指導主事兼主幹兼学校教育ICT推進室主幹 塚 本 真 也 文化財課長兼小牧山課長 武 市 礼 子 図 書 館 長 矢 本 博 士 図 書 館 主 幹 山 田 久 文化・スポーツ課長 藤 田 伸 也 こども政策課長 伊 藤 加代子 教育総務課庶務係長 遠 山 史 織		
6 本委員会書記	教育総務課庶務係主査 山 田 晶 尚 教育総務課庶務係主事補 山 口 あゆみ		
7 議題	議案第46号 教育委員会規則の一部改正について 議案第47号 教育委員会規則の一部改正について		
8 報告及び連 絡事項	報告第 1 号 愛知県市町村教育委員会連合会「令和5年度文教施策と予算措置に関する要望書」について 報告第 2 号 小牧市教育委員会行政手続等における情報通信の技術の利用に関する要綱の制定について 連 絡 事 項 9・10月行事予定 報告第 3 号 令和4年度全国学力・学習状況調査について 報告第 4 号 小牧市私立高等学校等授業料補助金交付要綱の一部改正について 報告第 5 号 行政文書の開示について 報告第 6 号 行政文書の開示について 報告第 7 号 行政文書の開示について 報告第 8 号 小牧市教育委員会名義使用申請（後援）の許可について 報告第 9 号 行政文書の開示について 報告第10号 小牧市教育委員会名義使用申請（後援）の許可について		

＜開会 午後 2時00分＞

公開会議

○教育長（中川宣芳）

ただいまより令和4年第9回定例教育委員会を開催いたします。

本委員会に1名の傍聴の申出がありましたので、ご報告をさせていただきます。

それでは、8月18日開催の令和4年第8回定例教育委員会の会議録につきましては、お手元にお示しのとおり、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

それでは、会議録は承認とさせていただきます。

続きまして、私から教育長報告をさせていただきます。

9月17日土曜日から19日月曜日と先日、23日金曜日から25日日曜日の3連休のところで、台風14号、15号がそれぞれ沖縄、九州、静岡を中心に甚大な被害を出したところではありますが、幸いにも小牧市周辺には大きな被害もなく、連休明け以降も全小中学校で通常どおり授業を行うことができます。しかしながら、市役所におきましては、19日月曜日から翌朝までと23日金曜日の午後数時間にわたりまして災害警戒本部体制を取り、職員は2週にわたり市民の安全確保のため、緊張の時間を過ごしたところであります。

台風が大気を少し冷やしてくれたおかげで、朝夕は過ごしやすくなりつつあり、各学校におきましても体育大会の準備や遠足等の行事を進められているところでもあります。また、中学校におきましては、先週、今週、来週にかけて中間テストも計画されておりまして、毎日が充実した学校生活になっているものと考えています。

新型コロナウイルス感染による学級閉鎖は、ご報告のとおり、数校で措置を取る状況ではありますが、現状、教育活動そのものに大きな影響をもたらすこともなく推移している状況です。感染状況については、今後も十分に注意していかなければなりませんけれども、ウイズコロナの中で多くの学校行事を予定している2学期であります。全ての学校で、一人ひとりの児童生徒が充実した学校生活を送ってくれることを強く願うばかりでございます。

また、9月17日土曜日には、久しぶりに小牧山史跡公園内におきまして小牧山薪能が催されました。先にも触れましたが、台風により開催が心配されましたが、天候も何とかもち、市内外の多くの皆様方に幽玄の世界を堪能していただくことができました。来場された皆様と行き交う中で聞かれた言葉に、「こうした伝統的な文化を体感できることは他市に誇れるイベントだ」といったものがございました。今後も小牧山からこうした文化の発信が続けられるよう努めてまいりたいと思います。

さらに、現在閉鎖しております小牧山への旧登り口の道路につきまして、「小牧・長久手の戦い」で織田信雄・徳川家康軍が築いた土塁の延長復元整備が始まったところであり

ます。整備工事の完了により、小牧山南側の景観がさらに充実したものになることを今から楽しみにするところであります。

いずれにしましても、教育委員会所管事業が補助執行の2つの部の事業を含めて、今後とも滞りなく進められますよう、全体の連絡調整を図りつつ努めてまいりたいと思う次第です。

私からの報告は以上でございます。

次に、部長報告をお願いします。

石川教育部長。

○教育部長（石川徹）

それでは、部長報告をさせていただきます。

最初に、9月議会の関係についてでございます。

まず、教育委員会関連の請願として、「定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願書」が9月14日の文教建設委員会で審査され、採択となりました。

そして、「小牧市公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について」と「小牧市スポーツ施設の設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例の制定について」が9月13日開催の福祉厚生委員会で、「小牧市歴史館等の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について」が9月14日開催の文教建設委員会で、また「令和3年度一般会計決算」と「令和4年度一般会計補正予算」が9月13日開催の予算決算委員会 福祉厚生分科会と、9月14日開催の予算決算委員会 文教建設分科会でそれぞれ審査をされ、これらは9月20日開催の本会議で、いずれも原案のとおり可決をされております。

次に、9月20日、21日、22日に3日間にわたりまして一般質問が行われました。教育委員会関係では4名の議員から質問がございまして、発言通告内容の写しは、次回の定例教育委員会で配付をさせていただきます。

続きまして、来年度予算の編成方針についてご報告をさせていただきます。

令和5年度の小牧市の予算編成方針が9月6日に決定されました。その内容を要約して申し上げます。

令和3年度の決算では、市税収入が2年連続の減収となった。これは新型コロナウイルス感染症拡大に伴う固定資産税の課税標準額の特例措置などによるものでございますが、今後も感染症の影響は不透明であり、引き続き予断を許さない状況にある。

また、少子高齢化の進展による社会保障関連経費の増加に加え、燃料費の高騰や原材料価格の上昇による影響が見通せないなど、本市の財政状況は今後も厳しい状況が続くことが見込まれる。

そこで、令和5年度の予算編成に当たりましては、限られた財源を最大限有効に活用す

る観点から、重点施策については優先的かつ積極的に配分する一方で、経常経費を含めた既存事業の徹底した見直しにより経費の節減合理化を行うこととする。

施策目的の達成に向け、より効果の高い事業に重点配分するために、各部が主体的かつ責任を持って事務事業の優先順位づけを行う等により、真に必要な事業の財源を確保するなど、創意と工夫を凝らし予算編成を行うこととする、との方針でございます。

教育委員会としまして、この方針に従って令和5年度の予算編成作業を進めてまいります。

そして最後に、全国都市教育長協議会から国に「令和5年度文教に関する国の施策並びに予算についての陳情」を行いますので、陳情書の写しを委員の皆様へ配付させていただきます。

また、要望書1件が提出されておりますので、参考としてお手元に配付させていただきました。

私からは以上でございます。

○教育長（中川宣芳）

それでは議題に入ります。

議案第46号「教育委員会規則の一部改正について」及び議案第47号「教育委員会規則の一部改正について」は関連がありますので、一括して事務局の説明を求めます。

伊藤教育部次長。

○教育部次長（伊藤京子）

ただいま議題となりました議案第46号と議案第47号につきましては関連がありますので、一括してご説明をさせていただきます。

1ページをお願いいたします。

議案第46号「教育委員会規則の一部改正について」であります。

この案を提出する理由であります。小牧市歴史館等の設置及び管理に関する条例の改正に伴い、必要があるからであります。

その内容は、小牧市歴史館等の管理に関する規則の一部を改正する規則の制定についてであります。

4ページ以降の新旧対照表を用いましてご説明申し上げます。

主な改正箇所は、小牧市歴史館の名称を小牧山歴史館に変更することに伴うものであります。

4ページをお願いいたします。

題名につきまして、「小牧市歴史館等の管理に関する規則」を「小牧山歴史館等の管理に関する規則」に改め、以降13ページまで「小牧市歴史館」をそれぞれ「小牧山歴史館」に改めるものであります。

次に、5ページをお願いいたします。

第4条中、「歴史館及び情報館」の常設展示室を「歴史館等」の常設展示室に改め、11ページをお願いいたします。

様式第1（第4条関係）中、「小牧市歴史館」を「小牧山歴史館常設展示室」に改めるものであります。

この規則の施行日であります、第11条第1項及び様式第6は公布の日から施行するものとし、それ以外については令和5年4月1日から施行することとします。

次に、14ページをお願いいたします。

議案第47号「教育委員会規則の一部改正について」であります。

この案を提出する理由であります、小牧市歴史館等の設置及び管理に関する条例の改正に伴い、必要があるからであります。

その内容につきましては、小牧市歴史館等運営委員会規則の一部を改正する規則の制定についてであります。

16ページ以降の新旧対照表を用いましてご説明申し上げます。

16ページをお願いいたします。

題名につきまして、「小牧市歴史館等運営委員会規則」を「小牧山歴史館等運営委員会規則」に改め、第1条中、「小牧市歴史館等」を「小牧山歴史館等」に改めるものであります。

この規則の施行日であります、令和5年4月1日から施行することとします。

以上で、議案第46号及び議案第47号の説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○教育長（中川宣芳）

ただいま説明のありました議案第46号及び議案第47号について、ご質問等がありましたら、お受けいたします。

いかがでしょうか。

よろしいでしょうか。

（発言なし）

それでは、議案第46号「教育委員会規則の一部改正について」及び議案第47号「教育委員会規則の一部改正について」は、原案どおり可決することに、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

ご異議がないようですので、議案第46号及び議案第47号については、原案どおり可決することといたします。

続いて、報告・連絡事項に入ります。

初めに、教育総務課、お願いいたします。

小川教育総務課長。

○教育総務課長（小川正夫）

それでは、報告第1号「愛知縣市町村教育委員会連合会「令和5年度文教施策と予算措置に関する要望書」について」でございます。

18ページをお願いいたします。

愛知縣市町村教育委員会連合会より要望書を取りまとめ、8月25日に愛知県教育委員会に提出した旨、報告がございました。

なお、小牧市教育委員会としましては、学校施設の整備に対する国及び県の負担・交付金事業の負担割合の引上げ及び交付基準の緩和並びに安定した補助採択のための財源確保について要望を提出させていただきました。

続きまして、報告第2号「小牧市教育委員会行政手続等における情報通信の技術の利用に関する要綱の制定について」でございます。

27ページをお願いいたします。

この要綱は、他の要綱等で書面等により行くと規定されている小牧市教育委員会が所管する申請等について、小牧市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する要綱の規定の例により、これまでの書面等に加え、電子申請等もできるよう必要な事項を定めたものでございます。

28ページをお願いします。

参考資料としまして、小牧市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する要綱では、第1項で、要綱等に基づく手続等について、電子情報処理組織を使用する方法その他の情報通信技術を利用する方法により行うことができるとし、第2項で、その方法は小牧市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する規則の規定の例によると定めております。

次に、連絡事項「10月・11月行事予定」でございます。

29ページをお願いいたします。

10月の予定です。

3日月曜日は、本会議が開催されます。

5日から7日まで、全国史跡整備市町村協議会大会が岩手県平泉町で開催されます。

30ページをお願いいたします。

18日火曜日は、愛日地方教育事務協議会が尾張旭市役所で開催されます。

21日金曜日は、尾張部都市教育長会議が春日井市役所で開催されます。

24日月曜日は、午後2時から定例教育委員会を本会議用控室で開催いたします。

30日日曜日は、応時中学校におきまして総合防災訓練を実施いたします。

31ページをお願いいたします。

11月の予定です。

10日木曜日は、全国都市教育長協議会理事会が田中田村町ビルで開催されます。

14日月曜日は、午後2時から定例教育委員会を301会議室で、午後3時からは教育懇談会を601会議室で開催いたします。

15日火曜日は、全国史跡整備市町村協議会臨時会がホテルニューオータニで開催されます。

32ページをお願いいたします。

17日木曜日は、東海北陸都市教育長協議会役員会が富山県射水市で開催されます。

30日水曜日は、本会議招集日となっております。

10月・11月の行事予定は以上であります。

以上で、報告・連絡事項とさせていただきます。

○教育長（中川宣芳）

次に、学校教育課、お願いします。

采女主幹。

○学校教育課管理指導主事兼主幹（采女隆一）

それでは、私より、報告第3号「令和4年度全国学力・学習状況調査について」、報告をさせていただきます。

資料の33ページ、34ページをご覧ください。

今年度は、4月19日に小学校6年生、中学校3年生を対象として行われました。毎年行われている国語、算数・数学に加えて、4年ぶりに理科が実施されました。その結果につきまして、市全体の状況を、小学校は33ページ、中学校は34ページにまとめております。

それぞれ各教科の結果を紙面の上段に、質問紙調査から把握した学習態度、生活態度の状況を紙面下段にまとめ、中央には今後取り組む指導改善のポイントを書かせていただいております。

まず、各教科の結果においては、平均正答数において、教科によって微弱な差異があるものの、どの教科もおおむね県平均と同等の結果となりました。小牧市の特徴的な傾向については、教科ごと、小・中ごとに紙面に挙げさせていただいております。ご確認くださいませようをお願いいたします。

本結果を受けて、国語においては、小学校では「話すこと・聞くこと」、中学校においては「書くこと」の指導を特に充実させてまいりたいと思っております。算数・数学においては、式や表、グラフなどから必要な情報を読み取り、数学的に類推したり、論理的に考えたりできる力を一層養いたいと思います。理科においては、観察や実験を通して予想や仮説を立て、結果を分析、考察することで科学的に探究する学習をより重視してまいりたいと思います。

また、下段の学習態度や生活態度についての調査、質問紙調査の結果については、最下段をご覧ください。

特徴的なものを紙面に書かせていただきました。まずは、生活態度においては、小中学生とも家庭での基本的な生活習慣が守られているということがうかがえます。また、他者と協力したり、困っている人を進んで助けたりするといった望ましい人間関係を構築する態度が小中学校とも高い回答を示している一方、小学校においては、自己肯定感の低い児童も一部で見受けられることが把握できました。さらに、いじめはどんな理由があってもいけないという回答の割合は、小・中ともいずれも県平均を上回り、小牧の子どもたちの規範意識の高揚が感じ取れます。

下段右側にありますが、学習態度においては、授業における姿勢において、受け身的にならず、子どもたち自身が能動的に課題に向かう態度が見受けられ、新学習指導要領に位置づけられている主体的に学ぶ素養が養われつつあることが分かります。

また、ＩＣＴ機器の使用頻度については、小中学校とも県や全国平均を大きく上回っています。今後は使用頻度のみならず、ＩＣＴ機器の利便性を活かした効果的な活用を今後模索していきたいと考えております。

これらの結果から、今後も学び合う学びの授業を推進するとともに、教科の単元や場面に応じて、基礎的、基本的な知識、技能の定着を目指すとともに、自らの学びを子どもたちが根拠を持って語れる授業を展開してもらいたいと考えています。

なお、これらの結果につきましては、今後、各学校においてそれぞれの学校の結果を分析して、１０月の中・下旬頃、保護者向けに配付できるように準備を進めております。以上です。

○教育長（中川宣芳）

安部学校教育課長。

○学校教育課長（安部美早恵）

続きまして、報告第４号「小牧市私立高等学校等授業料補助金交付要綱の一部改正について」でございます。

資料は３５ページをお願いいたします。

私立高等学校等授業料補助金につきましては、今年度より従来の書面での申請に加えまして、電子申請による受付を行うことといたしました。

この要綱改正は、電子申請に伴う事務処理に対応するための改正でございます。

先ほど教育総務課から、第２号として報告がありました「情報通信の技術の利用に関する要綱の改正」は、この事業が電子申請を始めることもあり改正したものでございます。

電子申請を導入することにより、申請者の利便性の向上に寄与するものと考えます。

申請時期等の変更はございません。

よろしくをお願いいたします。

続きまして、報告第５号「行政文書の開示について」につきまして、報告をさせていただきます。

資料はございません。

令和4年8月3日付けで市内在住の方から、小牧市情報公開条例に基づきまして、市民対応中に警察を呼んだ場合、そのことを記録している文書及び110番通報した内容や回数を記録している文書の開示請求がございました。

令和4年8月15日付けで氏名等の個人情報等を除いた一部開示の決定を行いまして、請求者の方に通知をいたしました。

学校教育課からの報告は以上になります。よろしくお願いいたします。

○教育長（中川宣芳）

では、続いて小牧山課、お願いします。

武市小牧山課長。

○文化財課長兼小牧山課長（武市礼子）

それでは、報告第6号「行政文書の開示について」、報告をさせていただきます。

資料はございません。

令和4年8月25日付けで市外在住の方より、史跡小牧山・小牧山城史跡情報館周辺（管理道部分）の整備工事の金入り設計書の開示請求がございました。

この開示請求に対しましては、全部開示する決定を行い、8月29日付けで請求者の方に通知をいたしました。

以上、報告とさせていただきます。

○教育長（中川宣芳）

続いて、図書館、お願いします。

矢本図書館長。

○図書館長（矢本博士）

それでは、報告第7号「行政文書の開示について」、報告をさせていただきます。

資料はございません。

令和4年8月9日付けで市内在住の方より、新小牧市立図書館建設工事のうち、電気設備工事実施設計成果品につきましの開示請求がありました。

この開示請求に対しましては、担当者の氏名、業者から提出されました見積金額、設計金額へ採用するための査定率、採用率、掛率を除く一部開示の決定を行い、8月23日付けで請求者の方に通知をいたしました。

以上で報告とさせていただきます。

○教育長（中川宣芳）

続いて、文化・スポーツ課、お願いします。

藤田文化・スポーツ課長。

○文化・スポーツ課長（藤田伸也）

それでは、文化・スポーツ課から、報告第8号「小牧市教育委員会名義使用申請（後

援)の許可について」、ご報告をさせていただきます。

43ページをお願いいたします。

子どものみらい応援教室より、「子育て世帯応援 お金の貯め方講座」について後援名義使用の申請があったものであります。

その内容につきましては、金融知識が必要とされる子育て世帯に対して、税金、社会保障制度など、金融リテラシーを高める情報の提供を行うものであり、催事の内容を総合的に勘案した結果、許可したものであります。

続きまして、報告第9号「行政文書の開示につきまして」、2件報告をさせていただきます。

資料はございません。

令和4年8月3日付けで市外在住の方より、小牧市温水プールの事業報告書等について開示請求がありました。

この開示請求につきましては、8月17日付けで1件を開示、1件を不開示決定とし、請求者に通知をいたしました。以上でございます。

○教育長（中川宣芳）

最後に、こども政策課、お願いします。

伊藤こども政策課長。

○こども政策課長（伊藤加代子）

それでは、こども政策課から1件ご報告をさせていただきます。

44ページをお願いいたします。

報告第10号「小牧市教育委員会名義使用申請（後援）の許可について」であります。

ボーイスカウト小牧第1団の委員長から、「小牧山おやこアウトドア」の催事について、小牧市教育委員会の後援の申請があったものであります。

この催事は、ボーイスカウトの技能や知識を活かして、親子で楽しめる1泊キャンププログラムを一般市民の方に提供し、地域社会に奉仕するとともに、ボーイスカウト運動の普及、理解の向上に努めるものであり、小牧市教育委員会名義使用に関する要綱に基づき、後援の許可をしたものであります。

なお、1泊キャンプとありますが、宿泊は青年の家の施設内で行います。

以上、ご報告とさせていただきます。

○教育長（中川宣芳）

報告・連絡事項は以上であります。何かご意見、ご質問はありますでしょうか。

いかがでしょうか。

よろしいでしょうか。

はい、どうぞ。加藤委員。

○委員（加藤由美）

全国学力・学習状況調査の内容で、お尋ねしたいと思います。

整理してまとめていただいて、ありがとうございます。

小学校の国語の欄で、「自分の考えをまとめる力に課題がある」と書かれているのですが、学校訪問で授業の様子を見せていただくと、グループそれぞれが考えを伝えながら、そこで話し合いをして発表するという、そんな授業風景もよく見せていただいていたのですが、そういう取組をしている中で、まだ少しこの部分に課題があるということは、どういうところが要因なのか。その辺り、もし何かあれば教えていただければと思います。

○教育長（中川宣芳）

采女主幹。

○学校教育課管理指導主事兼主幹（采女隆一）

小牧の学び合う学びの中の子どもたちのグループ活動で、自分の考えを級友に伝えて学びを深めているところであります。しかし、記述して考えをまとめる点において課題があると把握しています。

グループ活動の中で、子どもたちは友達の意見を聞いて自分の考えをまとめ、伝えることはできるようになったと思います。次は、自分の考えを記述してまとめる、そして、相手に分かりやすく書いて伝えるという部分について、学びを深めさせたいと思います。

○委員（加藤由美）

ありがとうございます。

この「書くこと」は、中学校のほうでも課題として挙がっていましたが、話すのは簡単だけど、やはり書いて伝える、まとめたことを書くのは難しいということはあると思いますので、その辺りを強化していただければと思います。

○学校教育課管理指導主事兼主幹（采女隆一）

ありがとうございます。

○委員（加藤由美）

もう一ついいですか。

中学校の質問紙調査の欄で、「友達と協力するのは楽しいと思うか」という質問で、肯定的な答えが92.7パーセントと非常に高い数字が出ていて、これはすごい、すばらしいなと感じたのです。なので、やはりグループ活動、それから行事への取組、いろいろなことで友達と一緒にすることの楽しさ、喜びのようなものを生徒さんがすごく感じているのかなと思ったのです。そのことがさらに学びに活かされていくと、非常にいい状況になっていくのではないかと思いますので、こういう子どもたちの感じ方をすごく大切にしたいと思いますので、よろしくお願いします。

○学校教育課管理指導主事兼主幹（采女隆一）

ありがとうございます。

○教育長（中川宣芳）

よろしいですか。

○委員（加藤由美）

はい。

○教育長（中川宣芳）

では伊藤委員、お願いします。

○委員（伊藤和子）

同じのところなのですが、「無回答率が全国平均よりも高く現れている」という点です。結果として空欄ということは当てずっぽうで書いていないということになるので、真の実績かとも思うのですけれど。

自分自身を振り返ってみると、いつも学生時代は解答欄を空欄にするなど本当に何度も何度も言われて育った者としては、途中まででもいいから取りあえず書いていくという、そういう姿勢を常日頃の授業のときに先生方から話していただかないと、考えることを諦めてしまう。

学習で諦めるというのは、もう後退しかないので、前に進んでいくためにも一言でもいいからとか、たとえ当てずっぽうになったとしても、自分がその中でこれじゃないかなと思ったものは書く、そういったような指導も含めてしていただけると、やはり書こうとするときには脳が判断していろいろ動くと思うのです。それも一つの能力につながっていくと思うのですね。

ですから、取りあえず諦めず書くというところを大事にしてほしいなど、この紙面を見ていて思いましたので、よろしくお願いいたします。

○教育長（中川宣芳）

采女主幹。

○学校教育課管理指導主事兼主幹（采女隆一）

伊藤委員から今後に向けたアドバイスをいただいた気持ちでおります。ありがとうございます。

私もこの無回答のところが気になり、過去を洗い出しました。すると、過去においても同じような記述や課題が見られました。

伊藤委員がおっしゃられた大切なことは、学びを諦めないという姿勢を子どもたちに育成することだと思います。

先ほども今後に向けて私から話をさせていただいた中に、自らの学びを子どもたちが自分の言葉で語る、この学びは自分が何をどう学んでどう感じたか、それらを日頃の授業から子どもたちに問うことによって、諦めず最後の最後まで学びに向かう姿勢が育成できると考えています。

○教育長（中川宣芳）

よろしいですか。

○委員（伊藤和子）

はい。

○教育長（中川宣芳）

ほかにございますか。

山田委員。

○委員（山田周司）

先ほど教育委員会連合会の要望書の中にありましたけれど、26ページのスポーツ庁の運動部活動の地域移行の件なのですが、要するに休日だけをまず地域移行するとありますが、平日と休日で指導者が違っていいのか、そんなことができるのか、よく分からないのです。

それから最終的に、平日も含めてだんだん移行するという計画をつくっていく趣旨みたいなのですが、少なくとも休日は地域で指導するというのは、本当にそんなことができるのですか。あるいは、実際に小牧はもうやっているとか、どうなっているかということも含めて教えてもらえませんか。

○教育長（中川宣芳）

采女主幹。

○学校教育課管理指導主事兼主幹（采女隆一）

今後、学校部活動を地域へ移行していくというのは、スポーツ庁、文化庁から話をいただいています。

まず、今後、部活動を地域に移行していくことにおいて、今はその初期段階として、まずは休日を地域へ移行していくということだと捉えています。したがって、小牧においても、まずは休日の部活動を地域へ移行していくことを視野に入れていきたいと思います。

○教育長（中川宣芳）

よろしいですか。

○委員（山田周司）

はい。

○教育長（中川宣芳）

ほかにございますか。

（発言なし）

それでは、全体を通しまして、ほかにご発言はありませんか。

よろしいでしょうか。

（発言なし）

ほかにご発言もないようですので、ここで令和4年9月30日をもちまして任期を終えられます山田周司委員より、一言ご挨拶をいただきたいと思います。

山田委員、お願いいたします。

○委員（山田周司）

今ご紹介ありましたように、今月末をもって任期満了で退任をいたします。皆様には、2期8年にわたりまして、私の委員職務遂行に様々なご協力をいただきまして、本当に誠にありがとうございました。

また、この任期中には、実際に教育現場で児童生徒さんの学ぶ姿といったものも数多く見せていただきましたし、また他県の市町の新しい教育行政の取組といったものも見せていただきました。誠に貴重な経験をさせていただきました。ありがたいことでございます。

どうか皆様方においては、今後とも子どもが第一といった教育を推進していただくことや、豊かな市民社会を目指して文化・スポーツや社会教育にも推進していただきたいし、図書館等の様々な施設も、そのミッションを活かして利用の増進にさらにご尽力をいただきたいなと思っております。

累々思いはたくさんございますけれども、最後に本当に改めてお礼を申し上げます。長い間本当にありがとうございました。

○教育長（中川宣芳）

ありがとうございました。

山田周司委員におかれましては、先ほどお言葉の中にもありましたが、2期8年にわたりまして小牧の教育の進展のために本当にご尽力をいただきました。私からも心からお礼を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。

それでは、ほかにご発言はありませんか。

（発言なし）

ほかにご発言もないようですので、令和4年第9回定例教育委員会を以上で閉じたいと思います。お疲れさまでした。

<閉会 午後 2時38分>

署 名 欄

教育長

委員

委員

委員

委員

作成職員